

海軍公報

第二千九百五十六號

大正十一年八月十五日(火)

海軍大臣官房

○令達

官房第二九一九號

大正十一年八月十五日

廢止

大正十一年八月十五日
海軍大臣 男爵 加藤友三郎

- 一、鐵道賃ハ軌道條例ニ依ル鐵道ニ依ルヲ捷路トスル區間ノ鐵道旅行ニ在リテハ之ヲ支給セス
- 二、車馬賃ハ之ヲ支給セス但シ軌道條例ニ依ル鐵道ニ依リ旅行スル者ニハ其ノ運賃ヲ支給ス運賃ニ階級ヲ設クルトキハ旅費等級八等以上ノ者ハ上級、九等以下ノ者ハ下級ニ依ル
- 三、日常ハ海軍内國旅費規則第十九條ノ規定ニ拘ラス特ニ別表ニ依リ之ヲ支給ス
- 四、宿泊料ハ海軍大臣ノ認許ヲ經タル場合ノ外之ヲ支給セス

附則

本令ハ大正十一年八月十六日ヨリ之ヲ施行ス
大正三年官房第一〇五七號決裁ハ之ヲ廢止ス
(別表)

旅費等級	一等乃至四等	五等乃至八等	九、十等
日當	七〇〇	六〇〇	五〇〇

官房第二九二〇號

大正十一年八月十五日

廢止

本邦内ノ鐵道旅行ニシテ片路五十哩未満ナルトキ其ノ鐵道賃ハ特別ノ必要ニ依リ急行列車ニ乗車シタル場合ヲ除クノ外一等運賃ニ依ルヘキ者ニ當分ノ内二等運賃ニ依リ之ヲ支給ス

本令ハ大正十一年八月十六日ヨリ之ヲ施行ス

大正十一年八月十五日

海軍大臣 男爵 加藤友三郎

海軍公報 第二千九百五十六號 大正十一年八月十五日

七九一

0182

官房第二九二一號 既ニ官房第七〇九号ニテ本号キ廢止
 本邦各地ニ出張駐在ヲ命セラレタル造船局長、監督官、監督助手、監督業務囑託員ニハ左ノ各號ニ依リ旅費ヲ支給ス

大正十一年八月十五日

海軍大臣 男爵 加藤 友三郎

一、日常ハ駐在地ニ到着ノ翌日ヨリ起算シ五日ヲ超エタル日ヨリ之ヲ支給セス、宿泊料ハ駐在地ニ到着ノ日ヨリ起算シ五日ヲ超エタル日ヨリ左表ニ依リ之ヲ支給ス

旅費等級 二等 三等 四等 五六等 七等 八等 九等 十等

宿泊料	東京市									
	朝	鮮	五	四	三	二	一	一	一	一
東京市以外ノ内地各地	三三〇	三〇〇	二七〇	二四〇	二一〇	一八〇	一五〇	一三〇	一一〇	一〇〇
東京市	三三〇	三〇〇	二七〇	二四〇	二一〇	一八〇	一五〇	一三〇	一一〇	一〇〇

駐在地滞在中一時歸應シ又ハ他ノ地ニ旅行シタル場合ニ於テハ前項ノ期間ハ前後ノ日數ヲ通算シテ之ヲ定ム但シ駐在地ニ在ラサルコト引續キ三十日ヲ超ユル場合ハ此ノ限ニ在ラス
 二、前號ニ依リ減額支給ヲ受クヘキ者一時歸應シ又ハ他ノ地ニ旅行シタル地ニ復歸シタル當日ノ日常ハ

左表ニ依リ、宿泊料ハ前號ノ額ニ依ル

旅費等級	二等乃至四等	五等乃至八等	九、十等
日	七〇〇	六〇〇	五〇〇

三、車馬賃ハ之ヲ支給セス但シ軌道條例ニ依ル鐵道ニ依リ旅行スル者ニハ其ノ運賃ヲ支給ス運賃ニ階級ヲ設クル場合ニ在リテハ旅費等級八等以上ノ者ハ上級、九等以下ノ者ハ下級ニ依ル

附則

本令ハ大正十一年八月十六日ヨリ之ヲ施行ス
 本令ハ左ニ掲クル事項一ノニ該リ出張スル者ニ付之ヲ適用ス

- 一、海軍工作廳ノ職員又ハ職工業務補助又ハ技術指導ノ爲本邦各地ニ出張スルトキ
 - 二、海軍建築本部ノ職員所掌工事ニ關スル川務ノ爲本邦各地ニ出張スルトキ
- 本令ハ海軍工作廳ノ職工ニ付テハ從前ノ規定ニ依リ給與額ニ比シ増加スルモノニ限リ大正十一年六月一日ヨリ之ヲ適用ス
- 大正九年官房第三九四〇號、同年官房第四五八二號、同年官房第四三八八號決裁及大正十一年官房第一三〇七號ハ之ヲ廢止ス

(會計法規程集卷五〇七頁、附五〇九ノニ參照)

官房第二九二二號

東京以外ノ地ニ本務ヲ有スル者外國出張ヲ命セラレ用務ノ都合ニ依リ東京ヲ經由シ外國ニ出發スルトキ又ハ歸朝ノ際東京ヲ經由シ復歸スルトキハ日當ハ東京著ノ翌日ヨリ起算シ宿泊料ハ東京著ノ日ヨリ起算シ各五日ヲ超エタル日ヨリ出發ノ前日迄之ヲ支給セス東京滞在中一時他ノ地ニ旅行シタル場合ニ於テハ前項ノ期間ハ前後ノ日數ヲ通算シテ之ヲ定ム

本令ハ大正十一年八月十六日ヨリ之ヲ施行ス
明治四十三年官房第二三九七號ハ之ヲ廢止ス
大正十一年八月十五日
海軍大臣 男爵 加藤友三郎

○通牒

經給第四九號
艦裝員ノ給與上取扱方中改正ノ件ニ關シ別紙ノ通決裁ヲ經タリ
右通牒ス

大正十一年八月十五日
海軍省經理局長 志 佐 勝

海軍公報 第二千九百五十六號 大正十一年八月十五日

(別紙)

官房第二八八七號決裁 大正十一年八月十一日
大正五年官房第二八八七號決裁艦裝員ノ給與上取扱方中左ノ通改正シ大正十一年八月十六日ヨリ施行ス
第三項中「翌日ヨリ別表ノ旅費日額ヲ支給ス」ヲ「大正十一年官房第二九二二號ニ依リ減額旅費ヲ支給ス」ニ改ム
別表ヲ削ル
(會計法規彙集中卷五〇八頁參照)

○辭令

依願免本官(ハガ)海軍省海軍技手 波多野 正吾
第二課勤務ヲ命ス 海軍機關少佐 木村 香苗
海軍主計少佐 草谷 俊雄
第一課兼第二課、第三課勤務ヲ命ス(以上皆海軍省軍需局)

○艦船所在

△印ハ「ハガ」ボ
指定ヲ要セス
○八月十五日前十時調
【横須賀】 加賀、山城、榛名、生駒、朝日、三笠、

七九三

風翔、長良、八雲、北上、富士、野風、沼風、峯風、
 澤風、沖風、矢風、夕風、夕風、沙風、太刀風、帆風、
 疾風、彌生、夕風、時雨、浦風、春風、追風、
 潜一四、潜一五、潜四〇、潜四一、潜五八、潜八、
 鴻、雉、白鷹、尻矢、關東、洲崎
 【石川島】蓬、蕓
 【横濱】安宅
 【浦賀】五十鈴
 【越喜來灣】明石
 【大湊】潜二六、潜二五
 【小樽】桑
 【吳】土佐、扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、平戸、
 若宮、駒橋、石見、千歳、淀、菊月、長月、水無月、
 江風、菊、葵、卯月、潜一〇、潜一一、
 潜一二、潜一三、潜一六、潜一七、潜二三、
 潜一九、潜二〇、潜二七、潜三二、潜三四、潜三七、
 潜三五、潜三八、潜四四、潜五一、大和、野間、
 能登呂、室戸
 【大阪】石廊
 【神戸】鬼怒、彌二、潜四七、潜五七
 【徳山】阿蘇、襟裳
 【佐伯】長門、陸奥、伊勢、金剛、霧島、比叡、
 木曾、大井、球磨、多摩、天龍、藤、萩、海、
 葛、竹、榎、梨、樅、梯、檜、栗、梅、菱、萩、草、
 潜三六、潜三九、潜二八、潜三〇、潜三四、
 有明、青島
 【佐世保】日向、由良、龍田、肥前、敷島、
 常磐、最上、嵯峨、柏、松、杉、柳、檜、櫻、
 桃、柳、白雪、野分、松風、蓮、蓼、潜二一、
 潜一八、潜三三、潜三二、潜三一、潜四五、潜六二、
 鷲、鶉、雲雀、鯛、知床
 【長崎】名取
 【馬公】利根、樺、潜四三、潜四二
 【新舞鶴】春日、安藝、薩摩、鹿島、香取、吾妻、
 若葉、潮、朝風、子日、海風、山風、檜、榎、
 時津風、磯風、天津風、濱風、波風、水七三、水七二、
 水七四、水七五、大泊
 【鎮海】筑摩
 【旅順】浦波、綾波、磯波
 【南洋群島】勝力、松江
 【浦鹽】日進
 【泥港】千早
 【尼港】鞍馬丸
 【マリンスク】日夕立、白鷺
 【ベノ港】樺、劍崎
 【オホナウロク】新高
 【アナデル】膠州
 【マツヤシ】武藏

〔上〕海 須磨、伏見、宇治
 〔大〕治 須磨
 〔長〕沙 附田
 〔宜〕昌 鳥羽
 〔浦〕頭 桐
 〔廣〕東 巨櫻、橘

〔航海中〕

野島(一日「ベ」港發「アナデイル」へ)
 佐多(九日吳發「タラカン」へ)
 淺間、磐手、出雲(十日「コロ」發)
 滿州(十日横須賀發測量地へ)
 第十八小野丸(十一日尼港發泥港へ)
 夕暮(十二日泥港發「シルクム」へ)
 高崎(十三日旅順發佐世保へ)
 楨(十三日「ウスカム」發「ウカ」へ)
 巨楠、桂、梅、楓(十四日鎮海發元山へ)
 椿(十四日泥港發尼港へ)
 三日貝(十四日亞港發泥港へ)
 潜四六(十四日吳發土佐沖へ)
 鶴見(十四日佐世保發「ミリ」へ)

○雜款

○旗艦變更
 練習艦隊司令官ハ本月十日旗艦ヲ磐手ヨリ淺間ニ變更セリ

○郵便物發送先

第一潜水戰隊司令部、矢矧宛
 第一艦隊司令部宛ニ同シ
 韓崎、第四潜水隊(第二十八、二十九、三十潜水艦)、第十六潜水隊(第三十四、三十五、三十六潜水艦)、第五潜水隊(第三十八、三十九潜水艦)宛
 八月二十九日迄到着見込ノモノハ 吳
 其ノ後ハ 第一潜水戰隊司令部宛ニ同シ

○第二十二驅逐隊(楠、梅、桂、楓)行動豫定

地名	着	發
鎮海	八月十五日	八月十四日
元山	二十一日	二十日
雄基	二十二日	二十一日
津津	二十三日	二十二日
滄津	二十四日	二十三日
長津	二十七日	二十六日
箭島	二十七日	二十六日
鎮海	二十八日	二十七日

海軍公報 第二千九百五十六號 大正十一年八月十五日

七九五

○第十八小野丸行動豫定

地名	着
小野丸	八月二十三日
亞泥港	八月二十五日
亞泥港	八月二十八日
小野丸	九月一日

發	八月二十一日
	八月二十五日
	八月二十八日
	八月三十日

(部内限一頁)

0187

海軍公報

第二千九百五十七號

海軍大臣官房

大正十一年八月十六日(水)

○通牒

經豫第三七六號

大正十一年八月十六日

海軍省經理局長 志 佐 勝

大正十一年度歳出臨時部細節科目左ノ通追加ス

款	項	目	節	細節	會計科目	略文	電報
水陸整備費	防備部隊	防備隊費	建築費	旅順防備隊	○	Kama	略文電報
						FINA	

右通知ス

○艦船所在

▲印ハハルヲ指定ス

○八月十六日午前十時調

【横須賀】 加賀、山城、榛名、生駒、朝日、三笠、

【大 阪】 石廊、鬼怒、關二、潜四七、潜五七

【神 戶】

海軍公報 第二千九百五十七號 大正十一年八月十六日

七九七

0188

【徳山】 阿蘇、襟裳
 【佐伯】 口長門、陸奥、伊勢、口金剛、霧島、比叡、
 木曾、大井、球磨、多摩、口天龍、口藤、萩、薄、
 葛、口竹、榎、梨、樅、口柿、楡、栗、梅、口菱、磯、葦、
 口如月、神風、初霜、響、吹雪、有明、青島
 【佐世保】 口日向、由良、龍田、肥前、敷島、
 常磐、最上、嵯峨、口柏、松、杉、榎、口檜、榎、
 桃、柳、口白雪、霞、野分、松風、蓮、蓼、口潜二、
 潜一八、口潜三三、潜三三、潜三一、潜四五、潜六二、
 口鷲、鷲、雲雀、鶴、知床、高崎
 【長崎】 名取
 【馬公】 利根、樺、口潜四三、潜四二
 【新舞鶴】 春日、安藝、薩摩、鹿島、香取、吾妻、
 口若葉、潮、朝風、子日、口海風、山風、檜、榎、
 口時津風、磯風、天津風、濱風、波風、口水七三、水七二、
 水七四、水七五、大泊、
 【鎮海】 筑摩
 【元山】 口楠、桂、梅、楓
 【旅順】 口浦波、綾波、磯波
 【南洋群島】 勝力、松江
 【浦鹽】 日進
 【亞港】 第十八小野丸
 【泥港】 千早、三日月
 【尾港】 樺、鞍馬丸
 【マリンヌク】 口夕立、白鷺

【ベ港】 口樺、劍崎
 【オハラ河口】 新高
 【アナデル】 膠州
 【マイアーズン】 武藏
 【上海】 口對馬、伏見、宇治
 【大治】 須磨
 【宜島】 鳥羽
 【汕頭】 桐
 【廣東】 口櫻、橘
 【航海中】
 野島(一日「ベ」港發「アナデル」へ)
 佐多(九日吳發「タラカン」へ)
 淺間、磐手、出雲(十日「コロン」發)
 滿州(十日横須賀發測量地へ)
 檳(十三日「ツスカム」發「シカ」へ)
 潜四六(十四日吳發土佐沖へ)
 鶴見(十四日佐世保發「ミリ」へ)
 阴田(十四日長沙發宜昌へ)
 夕暮(十四日泥港發尾港へ)

○雜款
 ○郵便物發送先
 驅逐艦蓬宛

0189

八月二十三日迄到着見込ノモノハ 横須賀
同 二十八日迄 同 大阪
九月二日迄 同 吳
其ノ後ハ 佐世保

特務艦鶴見宛

自今

徳山郵便局留置

特務艦青島宛

八月二十日迄到着見込ノモノハ 徳山
同 二十六日迄 同 吳

特務艦襟裳宛

其ノ後ハ 横須賀
八月十七日以後 佐世保

海軍公報 第二千九百五十七號

大正十一年八月十六日

(部内限二頁)

七九九

0190

海軍公報

第二千九百五十八號

大正十一年八月十七日(木)

海軍大臣官房

○艦船所在

△印ハハホフ
指定ヲ與セヌ

○八月十七日午前十時調

【横須賀】

加賀、山城、榛名、生駒、朝日、三笠、

鳳翔、長良、八雲、北上、富士、安宅、野風、沼風、

峯風、澤風、沖風、矢風、夕風、沙風、太刀風、帆風、

秋風、濤風、羽風、島風、初春、初雪、春風、追風、

疾風、彌生、夕風、時雨、浦風、潜九、潜八、

潜一四、潜一五、潜四〇、潜四一、潜五八、潜八、

鴻、雉、白鷹、尻矢、關東、洲埼

【石川島】 蓬、萱

【浦賀】 五十鈴

【雄勝】 明石

【大湊】 潜二六、潜二五

【小樽】 桑

【吳】 伊吹、平戸、若宮、駒橋、石見、千歳、淀、菊月、

水無月、谷風、江風、菊、葵、卯月、潜一〇、

潜一一、潜一二、潜一三、潜一六、潜一七、

潜二三、潜一九、潜二〇、潜二七、潜二二、潜二四、

潜三七、潜二九、潜二八、潜三〇、潜三四、潜三五、
潜三六、潜三九、潜三八、潜四四、潜五一、大和、
野間、能登呂、室戸

【大阪】 石廊

【神戸】 鬼怒、驅二、潜四七、潜五七

【徳山】 襟裳

【三津濱】 阿蘇

【佐伯】 口長門、陸奥、伊勢、口金剛、霧島、比叡、

木曾、大井、球磨、多摩、天龍、口藤、萩、海、

葛、口竹、榎、梨、樅、口柿、榆、栗、梅、口菱、阪、津、

口如月、神風、初霜、響、吹雪、有明、青島

【佐世保】 口日向、由良、龍田、肥前、敷島、

常磐、最上、磐城、口柏、松、杉、口檜、樫、

桃、柳、口白雪、霞、野分、松風、蓮、口潜二一、

潜一八、潜三三、潜三一、潜四一、潜四五、潜六二、

口鷲、鶉、雲雀、鶴、知床、高崎

【長崎】 名取

【馬公】 利根、樺、潜四三、潜四二

【新舞鶴】 春日、安藝、薩摩、鹿島、香取、吾妻、

口若葉、潮、朝風、子日、口海風、山風、檜、榎、

口時津風、磯風、天津風、濱風、波風、口水七三、水七二、

海軍公報 第二千九百五十八號 大正十一年八月十七日

八〇一

0191

水七四、水七五、大泊▲

【鎮海】 筑原

【元山】 巨楠、桂、梅、楓

【旅順】 巨浦波、綾波、磯波

【南洋群島】 勝利、松江

【浦鹽】 日進

【泥港】 千早

【尼港】 棒、鞍馬丸

【マリンスク】 巨夕立、白鷺

【ベ港】 巨樗、劍埼

【キクチク河口】 新高

【アサダイル】 膠州

【マイナーゼン】 武蔵

【上海】 巨對馬、伏見、宇治

【大治】 須磨

【宜昌】 鳥羽

【汕頭】 桐

【廣東】 巨櫻、橘

【航海中】

野島(一日「ベ」港發「アナダイル」へ)

佐多(九日吳發「タラカン」へ)

浅間、磐手、出雲(十日「コロシ」發)

滿州(十日横須賀發測量地へ)

潜四六(十四日吳發土佐沖へ)

鶴見(十四日佐世保發「ヨリ」へ)

羽田(十四日長沙發宜昌へ)

夕暮(十四日泥港發尼港へ)

横(十五日「ウカ」發「カラガ」へ)

長月(十六日吳發佐伯へ)

三日月(十六日尼港發「ボゴング」へ)

第十八小野丸(十六日亞港發小樽へ)

○雜款

○司令潜水艦變更

第十六潜水隊司令ハ本月十二日司令潜水艦ヲ第三十五潜水艦ヨリ第三十四潜水艦ニ變更セリ

○郵便物發送先變更(本月十五日)

第一潜水隊司令部、矢矧、韓崎、第四潜水隊(第二十八、二十九、三十潜水艦)、第十六潜水隊(第三十四、三十五、三十六潜水艦)、第五潜水隊(第三十八、三十九潜水艦)宛

八月二十九日迄到着見込ノモノハ 吳其ノ後ハ第一艦隊司令部ニ同シ

○郵便物發送先

軍艦安宅宛

當分ノ間

横須賀

特務艦洲埼宛

九月十六日迄到着見込ノモノハ
徳山
横須賀
其ノ後ハ

○行動豫定

軍艦平戸本日呉發二十一日舞鶴着ノ豫定

軍艦淀明十八日呉發二十日佐世保着ノ豫定

海軍公報 第二千九百五十八號 大正十一年八月十七日

(部内限ナシ)

八〇三

0193

海軍公報

第二千九百五十九號

海軍大臣官房

大正十一年八月十八日(金)

○令達

官房第二九五一號

大正十一年度歳出科目左ノ通追加ス

大正十一年八月十八日

海軍大臣 男爵 加藤友三郎

歳出經常部

款	項	目	節	解説	會計科目 電信略號
(軍事費)	(廳費及 修繕費)				
		水雷學校講堂 階下模倣替			ヘナ

○通牒

経豫第三八四號

大正十一年八月十八日

海軍省經理局長 志 佐 勝

大正十一年度歳出臨時部細節科目左ノ通改正並追加ス

改正

軍備補充費軍艦製造費造船費中「第一巡洋艦」ヲ「巡洋艦衣笠」ニ、「第二巡洋艦」ヲ「巡洋艦古鷹」ニ改

追加

款	項	目	節	細節	會計科目 電信略號 廠文電信
(軍備補 充費)	(軍艦製 造費)	(造兵費)			
				巡洋艦 衣笠	○ツ Kama- rutsu
				巡洋艦 古鷹	○* Kama- rune

右通知ス

○辭令

海軍公報 第二千九百五十九號 大正十一年八月十八日

八〇五

0194

○大正十一年八月十七日

任海軍書記

石波 作治

給十級俸

海軍書記 石波 作治

横須賀鎮守府附ヲ命ス(海軍省)

○艦船所在

△印△ハ△カ△
指定ヲ要セス

○八月十八日午前十時調

【横須賀】

加賀、山城、榛名、生駒、朝日、三笠、

鳳翔、長良、八雲、北上、富士、安宅、▽野風、沼風、

▽峯風、濤風、沖風、矢風、▽夕風、汐風、太刀風、帆風、

▽秋風、濤風、羽風、島風、▽初春、初雪、春風、▽追風、

疾風、彌生、夕風、時雨、浦風、▽潜九、潜八、

▽潜一四、潜一五、潜四〇、潜四一、潜五八、▽潜

鴻、雉、白鷹、尻矢、關東、洲崎

【石川島】 蓬、龍

【浦賀】 五十鈴

【大湊】 潜二六、潜二五

【小樽】 桑

【吳】 ▽矢矧、韓崎、土佐、扶桑、攝津、鞍馬、

伊吹、若宮、駒橋、石見、千歲、淀、▽菊月、長月、

水無月、▽谷風、江風、菊、葵、卯月、▽潜一〇、

潜一一、潜一二、▽潜一三、潜一六、潜一七、

潜二二、潜一九、潜二〇、▽潜二七、潜三二、潜三四、

潜三七、▽潜三九、潜三八、潜三〇、▽潜三四、潜三五、

潜三六、▽潜三九、潜三八、潜四四、潜五一、大和、

野間、能登呂、室戸

【大阪】 石廊

【神戸】 鬼怒、驅二、潜四七、潜五七

【德山】 襟裳

【三津濱】 阿蘇

【部崎】 平戸

【佐伯】 ▽長門、陸奥、伊勢、▽金剛、霧島、比叡、

▽木曾、大井、球磨、多摩、▽天龍、▽藤、萩、薄、

葛、▽竹、榎、梨、縦、▽柿、楡、栗、梅、▽菱、萩、葦、

▽如月、神風、初霜、響、吹雪、有明、青島

【佐世保】 ▽日向、由良、龍田、肥前、敷島、

常磐、最上、嵯峨、▽柏、松、杉、柳、▽柏、檜、

桃、柳、▽麥、連、▽白雪、霞、野分、松風、▽潜二一、

潜一八、▽潜三三、潜三二、潜三一、潜四五、潜六二、

▽鷲、鶴、雲雀、鶴、知床、高崎

【長崎】 名取

【馬公】 利根、樺、▽潜四三、潜四二

【新舞鶴】 春日、安藝、薩摩、鹿島、香取、吾妻、

▽若葉、潮、朝風、子日、▽海風、山風、檜、積、

▽時津風、磯風、天津風、濱風、波風、▽水七三、水七二、

0195

【鐵海】 筑摩
 【元山】 戸楠、桂、梅、楓
 【旅順】 戸浦波、綾波、磯波
 【南洋群島】 勝利、松江
 【浦鹽】 日進
 【泥港】 千早
 【尼港】 椿、鞍馬丸
 【マリンスク】 戸夕立、白露
 【ベ港】 戸櫻、劍崎
 【コンバコガ河口】 新高
 【アナディル】 膠州
 【マイサイゼン】 武藏
 【上海】 戸對馬、伏見、宇治
 【淡口】 須磨
 【宜昌】 鳥羽
 【汕頭】 桐
 【廣東】 戸櫻、橘

【航海中】
 野島(一日「ベ」港發「アナディル」へ)
 佐多(九日吳發「タラカン」へ)
 淺間、着手、出雲(十日「コロン」發)
 瀨州(十日横須賀發測量地へ)
 濬四六(十四日吳發土佐沖へ)

鶴見(十四日佐世保發「ミリ」へ)
 岡田(十四日長沙發宜昌へ)
 夕暮(十四日泥港發尼港へ)
 三日月(十六日泥港發「マリンスク」へ)
 第十八小野丸(十六日亞港發小樽へ)
 横(十六日「カラガ」發「キチダ」へ)
 明石(十七日雄勝發測量地へ)

○ 雜 款

○司令驅逐艦指定
 第二十八驅逐隊司令ハ本月十二日司令驅逐艦ヲ蓼ニ指定セリ

○事務所設置
 特務官石廊艦裝員事務所ヲ大阪鐵工所櫻島工場内ニ設置シ本月十六日ヨリ事務ヲ開始セリ(特務艦石廊艦裝員長)

○外國出張
 英國へ出張ヲ命セラレタル海軍造船大尉村上義次ハ來ル八月二十一日午後七時三十分東京驛發、二十四日神戸出港ノ香取丸ニテ出發ノ豫定

海軍公報 第二千九百五十九號 大正十一年八月十八日 八〇七

○滞在地變更

海軍軍醫中尉河合龍ハ佐世保ヨリ横須賀ヘ滞在地變更ノ儀八月十七日認許セラレタリ

(部内限ナシ)

0197

海軍公報

第二千九百六十號

海軍大臣官房

大正十一年八月十九日(土)

○ 辭令

○大正十一年八月十八日

任海軍書記
給七級俸

勳七等 小松原組治

海軍技手 木本 光造

海軍艦政本部勤務兼造船監督助手ヲ免シ吳海軍工廠
附ヲ命ス(海軍省)

海軍燃料廠附ヲ命ス(海軍省)
海軍書記 小松原組治

海軍技手 豊田 磯吉
第五部勤務ヲ命ス(海軍艦政本部)

○ 艦船所在

△印△ハカ
指定ヲ要セス

○八月十九日午前十時調

【横須賀】 加賀、山城、榛名、生駒、朝日、三笠、
鳳翔、長良、八雲、北上、富士、安宅、日野風、沼風、

日暮風、濁風、沖風、矢風、日夕風、夕風、沙風、太刀風、帆風、
日秋風、灘風、羽風、島風、日初春、初雪、春風、日追風、
疾風、彌生、夕風、時雨、浦風、日潜九、潜八、
日潜一四、潜一五、潜四〇、潜四一、潜五八、日鷗、
鴻、雉、白鷗、尻矢、關東、洲埼

【石川島】 蓬、童

【浦賀】 五十鈴

【氣仙沼】 明石

【大湊】 日潜二六、潜二五

【小樽】 桑

【吳】 △矢矧、韓崎、土佐、扶桑、攝津、鞍馬、
伊吹、若宮、駒橋、石見、千歳、日菊月、長月、水無月、
日谷風、江風、菊葵、卯月、日潜一〇、潜一一、潜一二、
日潜一三、潜一六、潜一七、日潜二三、潜一九、
潜二〇、日潜二七、潜二二、潜二四、潜三七、日潜二九、
潜二八、潜三〇、日潜三四、潜三五、潜三六、日潜三九、
潜三八、潜四四、潜五一、大和、野間、能登呂、
室戸

【大阪】 石廊

【神戸】 鬼怒、潜二、潜四七、潜五七

海軍公報 第二千九百六十號 大正十一年八月十九日

八〇九

【佐伯】口長門、陸奥、伊勢、金剛、霧島、比叡、木曾、大井、天龍、藤、萩、蕨、竹、樞、梨、縦、梯、榆、栗、梅、菱、蕨、葦、如月、神風、初霜、響、吹雪、有明、

【佐世保】口日向、由良、龍田、肥前、敷島、常磐、最上、嵯峨、柏、松、杉、榎、檜、桃、柳、蓼、蓮、白雪、霞、野分、松風、潜二一、潜一八、潜三三、潜三二、潜三一、潜四五、潜六二、鷺、鶉、雲雀、鶴、知床、

【長崎】名取

【馬公】利根、樺、潜四三、潜四二

【新舞鶴】春日、安藝、薩摩、鹿島、香取、吾妻、若葉、潮、朝風、子日、海風、山風、稻、榎、時津風、磯風、天津風、濱風、波風、水七三、水七二、水七四、水七五、大泊、

【萩】平戸

【鎮海】筑摩

【元山】口楠、桂、梅、楓

【旅順】口浦波、綾波、磯波

【南洋群島】勝力、松江

【浦鹽】日進

【泥港】千早

【尼港】鞍馬丸

【マリンスク】口夕立、白鷺

【ベ港】口櫻、劍崎

【ソホチナヤ河口】新高

【アナデル】膠州

【マイネン】武藏

【上海】對馬、伏見、宇治

【漢口】須磨

【汕頭】桐

【廣東】口櫻、橘

【航海中】

野島(一日「ベ」港發「アナデル」へ)

佐多(九日吳發「タラカン」へ)

淺間、磐手、山雲(十日「コロン」發)

滿州(十日横須賀發測量地へ)

潜四六(十四日吳發土佐沖へ)

鶴見(十四日佐世保發「モリ」へ)

隅田(十四日長沙發宜昌へ)

夕暮(十四日泥港發尼港へ)

三日月(十六日尼港發「マリンスク」へ)

第十八小野丸(十六日亞港發小樽へ)

楨(十六日「カラガ」發「キチグ」へ)

淀(十八日吳發佐世保へ)

鳥羽(十八日宜昌發重慶へ)

球磨、多摩(十八日佐伯發吳へ)

襟裳(十八日徳山發佐世保へ)

0199

青島(十八日佐伯發吳へ)
 高崎(十八日佐世保發舞鶴へ)
 榕(十八日尼港發大湊へ)

○雜款

○郵便物發送先

第一水雷戰隊司令部、天龍、第十五驅逐隊(藤、薄、萩、蔦)、第二十五驅逐隊(竹、樫、梨、樅)、第二十六驅逐隊(柿、楡、栗、梅)、第二十七驅逐隊(菱、蕨、葎)宛
 八月二十九日迄到着見込ノモノハ、吳
 九月十三日迄 同 小 檜
 其ノ後ハ 大 湊

(備考) 小樽在泊中ハ第一艦隊陸上無線電信所
 設置ニ付當隊各艦(隊)宛電報ニハ「ハ
 ホ」ノ指定ヲ要セス

○特務艦鶴見行動豫定變更(本月十一日)

地名	着	發
佐世保		八月十四日
山	八月二十三日	二十七日
德	九月六日	九月十一日
吳	九月十二日	

○英國軍艦「ホリホック」巡航豫定變更(本月一日)
 八月二十二日 神戸發
 八月二十五日 鹿兒島發 香港ニ直航

海軍公報 第三千九百六十號 大正十一年八月十九日 (部内限一頁) 八一

0200

海軍公報

第二千九百六十一號

大正十一年八月二十一日(月)

海軍大臣官房

○辭令

英國駐在員監督ヲ命ス 海軍少將 烏巢 玉樹
 海軍少將 小林 躰造
 英國駐在員監督ヲ免ス(以上皆海軍省)

○艦船所在

▲印ハハハハ

○八月二十一日午前十時調

【横須賀】 加賀、山城、榛名、生駒、朝日、三笠、
 鳳翔、長良、八雲、北上、富士、安宅、巨野風、沼風、
 巨峯風、澤風、沖風、矢風、巨夕風、汐風、太刀風、帆風、
 巨秋風、瀧風、羽風、鳥風、巨初春、初雪、春風、巨追風、
 疾風、彌生、夕風、蓬、時雨、浦風、巨潜九、潜八、
 巨潜一四、潜一五、潜四〇、潜四一、潜五八、巨鷗、
 鴻、雉、白鷹、尻矢、關東、洲埼

【石川島】 龍
 【浦賀】 五十鈴
 【大湊】 椿、桑、巨潜二六、潜二五

海軍公報 第二千九百六十一號

大正十一年八月二十一日

八一三

【小樽】 第十八小野丸
 【吳】 巨長門、陸奥、伊勢、球磨、多摩、巨矢矧、
 韓崎、土佐、扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、若宮、駒橋、
 石見、千歲、巨菊月、長月、水無月、巨谷風、江風、菊
 葵、卯月、巨潜一〇、潜一一、潜一二、巨潜一三、
 潜一六、潜一七、巨潜二二、潜二三、潜一九、潜二〇、
 巨潜二七、潜二二、潜二四、潜三七、巨潜二九、潜二八、
 潜三〇、巨潜三四、潜三五、潜三六、巨潜三九、
 潜三八、潜四四、潜四六、潜五一、大和、野間、
 龍登呂、室戸、青島

【大阪】 石廊
 【神戸】 鬼怒、彌二、潜四七、潜五七
 【江田内】 阿蘇
 【佐伯】 巨天龍、巨藤、萩、蕨、巨竹、樫、
 梨、樅、巨梯、榆、栗、巨菱、巖、葦
 【佐世保】 巨日向、巨金剛、霧島、比叡、由良、
 龍田、肥前、敷島、常磐、最上、嵯峨、巨榊、
 柏、松、杉、巨檜、櫻、桃、柳、巨蓼、蓮、巨白雪、
 萩、野分、松風、巨潜二一、潜一八、巨潜三三、潜三二、
 潜三一、潜四五、潜六二、巨鷲、鴻、雲雀、鶴、知床、
 襟裳

【長崎】 名取

0201

【馬 公】 利根、樺、口潜四三、潜四二
 【新舞鶴】 ト木曾、大井、春日、安藝、薩摩、鹿島、
 香取、吾妻、口若葉、潮、朝風、子日、口海風、山風、
 檜、榎、口時津風、磯風、天津風、濱風、波風、口水七三、
 水七二、水七四、水七五、大泊、高崎
 【美保關】 平戸
 【鎮 海】 筑摩
 【旅 順】 口浦波、磯波
 【南洋群島】 勝力、松江
 【浦 壘】 日進
 【泥 港】 千早
 【オセルマフ】 鞍馬丸
 【マリンスク】 白露、三日月
 【シビル 港】 口樺、劍埼
 【ソボチナヤ河口】 新高
 【アナデル】 膠州
 【マイアザン】 武藏
 【上海】 ト對馬、伏見、宇治
 【漢 口】 須磨
 【宜 昌】 阴田
 【汕 頭】 桐
 【廣 東】 口櫻、橋

【航海中】

野島(一日「ベ」港發「アナデル」へ)
 佐多(九日吳發「タラカン」へ)
 ト淺間、磐手、出雲(十日「コロ」發)
 滿州(十日横須賀發測量地へ)
 鶴見(十四日佐世保發「メリ」へ)
 夕暮(十四日泥港發尼港へ)
 口夕立(十七日「マリンスク」發尼港へ)
 鳥羽(十八日宜昌發重慶へ)
 綾波(十八日旅順發魏子窩へ)
 明石(十九日氣油沼發測量地へ)
 口如月、神風、初霜、響、吹雪、有明(十九日佐伯發廣島
 灣へ)
 口楠、桂、梅、楓(二十日元山發雄基へ)

○ 雜 款

○司令驅逐艦變更
 第二十三驅逐隊司令ハ本月十七日司令驅逐艦ヲ柏ヨリ
 神ニ變更セリ
 ○郵便物發送先
 特務艦野間宛

0202

九月一日迄到着見込ノモノハ 吳
 同 十二日迄 同 横須賀
 十月十八日迄 同 徳山郵便局留置
 其ノ後ハ 吳

○郵便物發送先變更 (本月十七日
 本欄参照)
 特務艦洲崎宛

九月十六日迄到着見込ノモノハ 横須賀
 同 二十七日迄 同 大湊
 其ノ後ハ 横須賀

○特務艦洲崎行動豫定中變更 (本月十四日
 本欄参照)

地名	著	發
カラカン	八月二十九日	九月三日
横須賀	九月十四日	十六日
大湊	十九日	二十七日
横須賀	三十日	

○事務所撤去

株式会社東京石川島造船所内ニ設置中ノ驅逐艦蓬巖裝
 員事務所ハ八月十九日限り撤去セリ (驅逐艦蓬巖裝
 員長)

○金側腕時計拾得

八月四日矢矧士官室ニテ「ウォルサム」金側腕時計ヲ

拾得保管シアリ心當リノ向キハ至急申出アリ度 (軍艦
 矢矧)

○英國大使館附名譽外交官補著任

英國空軍大尉「ダブリュ、イー、ヂー、ンライアント」
 Flight-Lieutenant W. E. G. Bryant, M. B. E. Royal
 Air Force. 今般同國大使館附名譽外交官補トシテ著任
 就職シタル旨本月十五日附通知リアタリ

海軍公報

第二千九百六十二號

大正十一年八月二十二日(火)

海軍大臣官房

○艦船所在

指[△]印[△]ハ[△]ホ[△]ケ[△]
指[△]定[△]ヲ[△]要[△]セ[△]ス

○八月二十二日午前十時調

【横須賀】

加賀、山城、榛名、生駒、朝日、三笠、

鳳翔、長良、八雲、北上、富士、安宅、野風、沼風、

峯風、瀧風、沖風、矢風、夕風、夕風、太刀風、帆風、

秋風、瀧風、羽風、島風、初春、初雪、春風、追風、

疾風、彌生、夕風、蓬、時雨、浦風、潜九、潜八、

潜一四、潜一五、潜四〇、潜四一、潜五八、潜八、

鴻、雉、白鷹、尻矢、關東、洲埼

【石川島】

五十鈴

【浦賀】

明石

【越喜來】

椿、桑、潜二六、潜二五

【大湊】

長門、陸奥、伊勢、球磨、多摩、矢矧、

吳、土佐、扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、若宮、阿蘇、

駒橋、石見、千歲、如月、神風、初霜、響、吹雪、

有明、菊月、長月、水無月、谷風、江風、菊、

葵卯月、潜一〇、潜一一、潜一二、潜一三、

潜一六、潜一七、潜二三、潜一九、潜二〇、

潜二七、潜二二、潜二四、潜三七、潜二九、潜二八、

潜三〇、潜三四、潜三五、潜三六、潜三九、

潜三八、潜四四、潜四六、潜五一、大和、野間、

能登呂、室戸、青島

【大阪】

石廊

【神戶】

鬼怒、驅二、潜四七、潜五七

【佐伯】

天龍、藤、萩、薄、葛、竹、樞、

梨、樞、梯、楡、栗、梅、菱、炭、華

【佐世保】日向、金剛、霧島、比叡、由良、

龍田、肥前、敷島、常磐、最上、嵯峨、淀、

柏、松、杉、檜、櫻、桃、柳、夢、遊、白雪、

霞、野分、松風、潜二一、潜一八、潜三三、潜三三、

潜三一、潜四五、潜六二、鷲、鴉、雲雀、鶴、知床、

【長崎】

名取

【馬公】

利根、樺、潜四三、潜四二

【新舞鶴】木曾、大井、春日、安藝、薩摩、鹿島、

香取、吾妻、平戸、若葉、潮、朝風、子日、海風、

山風、檜、榎、時津風、磯風、天津風、濱風、波風、

海軍公報 第二千九百六十二號

大正十一年八月二十二日

八一七

0204

【鐵】 水七三、水七二、水七四、水七五、大泊、高崎

【雄基】 筑摩 臼桶、桂、梅、楓

【旅順】 臼桶、綾波、磯波

【南洋群島】 勝利、松江

【浦鹽】 日進 鞍馬丸

【オゼルバフ】 白露、三日月

【マリンスク】 臼桶、劍埼

【ベ】 檳

【オブルコビナ河口】 新高

【アナデル】 膠州

【マナブイ】 武藏

【上海】 伏見

【漢口】 須磨

【宜昌】 岡田

【汕頭】 桐

【航海中】

野島(一日「ベ」港發「アナデル」へ)

佐多(九日吳發「タラカン」へ)

▷淺間、磐手、出雲(十日「コロシ」發)

滿州(十日横須賀發測量地へ)

鶴見(十四日佐世保發「ヨリ」へ)

夕暮(十四日泥港發尼港へ)

▷夕立(十七日「マリンスク」發尼港へ)

鳥羽(十八日宜昌發重慶へ)

千早(二十一日泥港發亞港へ)

▷對馬、宇治(二十一日上海發)

▷櫻、橘(二十一日廣東發)

第十八小野丸(二十一日小樽發亞港へ)

○雜款

○郵便物發送先

第四十六潜水艦宛

八月二十四日迄到着見込ノモノハ 神 戸
其ノ後ハ 横 須 賀

(部内限一頁)

0205

海軍公報

第二千九百六十三號

海軍大臣官房

大正十一年八月二十三日(水)

○令達

官房第二九八九號

大正十一年八月二十三日

海軍大臣 男爵 加藤友三郎

各鎮守府司令長官殿

工廠長會議、會計部長會議ノ件

來ル九月十八日ヨリ約五日間ノ豫定ヲ以テ工廠長會議及會計部長會議開催係條各工廠長、廣支廠長及同上會計部長ヲシテ同月十六日午前十時迄ニ海軍艦政本部ニ參集セシムヘシ

右訓令ス

○通牒

建本第一四一五號

大正十一年八月二十三日

海軍省經理局長 志 佐 勝

海軍建築本部長 吉 村 長 策

各國有財産事務分掌官殿

立木竹取扱ニ關スル件

公用財産タル立木竹處分取扱方ハ爾今左記ニ依リ處理相成度

右通牒ス

記

- 一、建築其ノ他ノ工事ニ障礙ノ爲伐採ヲ要スルトキ並ニ手入伐採及枯損木竹處分ノ場合ハ通常物品ニ受入整理シ事後該位置、數量及價格調書ヲ添ヘ海軍大臣ニ報告相成度
- 二、建築其ノ他ノ工事ニ使用ノ爲伐採ノ場合ハ該位置、數量、價格及伐採スルモ差支ナキ理由(元國有林野タリシモノハ其ノ旨附記)ヲ具シ上申認許ヲ得テ當該費目ノ材料ニ受入使用相成度
- 三、明治三十三年十月經建第七二七號經理局長通牒、明

海軍公報 第二千九百六十三號

大正十一年八月二十三日

八一九

0206

治四十一年七月經二第四九九號經理局長通牒、大正六年四月經三第二一六號經理局長通牒ハ之ヲ廢止ス

參照

明治三十三年十月經建第七二七號

明治四十一年七月經二第四九九號

大正六年四月經三第二一六號

會計法規類集 下卷二七七頁

同 四五頁

同 四五頁

○艦船所在

▲印ハハハホフ 指定ヲ要セス

○八月二十三日午前十時調

【横須賀】

加賀、山城、榛名、生駒、朝日、三笠、

鳳翔、長良、八雲、北上、富士、安宅、野風、沼風、

峯風、濤風、沖風、矢風、夕風、沙風、太刀風、

帆風、秋風、濤風、羽風、島風、初春、初雪、春風、

追風、疾風、彌生、夕風、蓬、時雨、浦風、潜九、

潜八、潜一四、潜一五、潜四〇、潜四一、潜五八、

鷗、鴻、雉、白鷹、反矢、關東、洲崎

【石川島】 五十鈴

【釜石】 明石

【大湊】 椿、桑、潜二六、潜二五

【吳】 長門、陸奥、伊勢、球磨、多摩、矢矧、

韓崎、土佐、扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、若宮、阿蘇、

駒橋、石見、千歲、如月、神風、初霜、響、吹雪、

有明、菊月、長月、水無月、谷風、江風、菊、

葵、卯月、潜一〇、潜一一、潜一二、潜一三、

潜一六、潜一七、潜一八、潜一九、潜二〇、

潜二七、潜二八、潜二九、潜三〇、潜三一、

潜三四、潜三五、潜三六、潜三九、

潜三八、潜四四、潜五一、大和、野間、能登呂、

室戸、青島

【大坂】 石廊

【神戶】 鬼怒、潜四七、潜五七

【佐伯】 天龍、藤、萩、薄、葛、竹、樞、

梨、樞、梯、檜、栗、梅、菱、蕨、葦、

【佐世保】 日向、金剛、霧島、比叡、由良、

龍田、肥前、敷島、常磐、最上、蟻峨、淀、

柏、松、杉、檜、樺、桃、柳、麥、蓮、白雲、

霞、野分、松風、潜二一、潜一八、潜三三、潜三二、

潜三一、潜四五、潜六二、鷲、鶯、雲雀、鯛、知床、

襟裳

【長崎】 名取

【馬公】 利根、櫻、橘、樺、潜四三、潜四二

【新舞鶴】 木曾、大井、春日、安藝、薩摩、鹿島、

香取、吾妻、平戸、若葉、潮、朝風、子日、海風、

山風、檜、榎、時津風、磯風、天津風、濱風、波風、

水七三、水七二、水七四、水七五、大泊

【鎮海】	筑摩
【清津】	戸楠、桂、梅、楓
【旅順】	戸浦波、綾波、磯波
【南洋群島】	勝利、松江
【浦鹽】	日進
【マリンスタ】	白露、三日月
【ベ港】	劍崎
【ナラチエフ】	戸樺
【ウスカム】	楓
【キシユカ】	新高
【アナマイル】	膠州
【マイライゼン】	武藏
【上海】	伏見
【漢口】	須磨
【宜昌】	阴田
【汕頭】	桐
【タラカン】	佐多

【航海中】

野島(一日「ベ」港發「アナマイル」へ)
 浅間、磐手、出雲(十日「ヨロン」發)
 滿州(十日横須賀發測量地へ)
 鶴見(十四日佐世保發「ミヨ」へ)
 鳥羽(十八日宜昌發重慶へ)

鞍馬丸(二十日「オゼルバフ」發)
 千早(二十一日泥港發亞港へ)
 対馬、宇治(二十一日上海發)
 第十八小野丸(二十一日小樽發亞港へ)
 夕立、夕暮(二十一日尾港發亞港へ)
 潜四六(二十二日糸崎發神戸へ)
 高崎(二十二日舞鶴發吳へ)

○雜款

○郵便物發送先
 軍艦鹿島宛
 八月二十五日迄到著見込ノモノハ
 其ノ後ハ
 新舞鶴 吳

○特務艦野間行動豫定

地名	著	發
吳	九月五日	九月二日
横須賀	九月五日	十二日
タラカン	二十五日	三十日
徳山	十月十三日	十月十八日
吳	十九日	二十八日
タラカン	十一月九日	十一月十四日
徳山	二十七日	

海軍公報 第二千九百六十三號 大正十一年八月二十三日 八二二

○宿所及電話

東京市麻布區霞町四番地

電話芝一一八番

軍事參議官海軍大將 山屋 他人

(部内限一頁)

0209

海軍公報

第二千九百六十四號

海軍大臣官房

大正十一年八月二十四日(木)

○邊牒

官房第二九九七號

大正十一年八月二十四日

海軍省副官 藤田尚徳

艦隊、鎮守府、要港部參謀長(參謀)殿

汽船「トロール」漁業許可停止ノ件

左記汽船「トロール」漁業許可ハ汽船「トロール」漁業取締規則第二十九條ニ依リ大正十一年八月十九日ヨリ三十日間之ヲ停止シタル旨農商務省水産局ヨリ通知有之候
右通牒ス

記

許可番號 第七二號

船名 高砂丸

操業區域 東海及黃海

漁獲物陸揚港 下關、博多、長崎

營業主 東京市日本橋區本町四丁目九番地
日本「トロール」株式會社

許可年月日 大正十年十二月六日

○辭令

(各通)

海軍軍醫大佐 小島 政治

海軍藥劑大佐 磯野 周平

海軍藥劑少佐 鍋島 豊太

兵食研究調查委員會委員ヲ命ス

○艦船所在

▲印ハハカリノ指定ヲ要セス

○八月二十四日午前十時調

【横須賀】 加賀、山城、榛名、生駒、朝日、三笠、

海軍公報 第二千九百六十四號 大正十一年八月二十四日

八二三

0210

【油頭】 桐
【タラカン】 佐多

【航海中】

野島(一日「ベ」港發「アナキイル」)
▽淺間、磐手、出雲(十日「コロン」發)
鶴見(十四日佐世保發「マリ」)
鳥羽(十八日宜昌發重慶へ)
鞍馬丸(二十日「オゼルバフ」發)
千早(二十一日泥港發亞港へ)
▽對馬、宇治(二十一日上海發)
第十八小野丸(二十一日小樽發亞港へ)
▽夕立、夕暮(二十一日尾港發亞港へ)
潜四六(二十二日糸崎發神戸へ)
高崎(二十二日舞鶴發吳へ)
▽樺(二十二日「ナラチエフ」發「コンマンドルス
キ」)
青島(二十四日吳發橫須賀へ)

○ 雜 款

○ 滞在地變更
海軍少尉加治木喜久雄ハ横須賀ヨリ佐世保へ滞在地變
更ノ儀八月二十三日認許セラレタリ

海軍公報 第二千九百六十四號

大正十一年八月二十四日

(部内限二頁)

八二五

0212

海軍公報

第二千九百六十五號

大正十一年八月二十五日(金)

海軍大臣官房

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○八月二十五日午前十時調

【横須賀】

加賀、山城、榛名、生駒、朝日、三笠、

鳳翔、長良、八雲、北上、富士、安宅、野風、沼風、

峯風、澤風、沖風、矢風、帆風、夕風、沙風、太刀風、

秋風、濑風、羽風、鳥風、初春、初雪、春風、

追風、疾風、彌生、夕風、蓬、時雨、浦風、潜九、

潜八、潜一四、潜一五、潜四〇、潜四一、潜五八、

鷗、雉、白鷺、尻矢、關東

【石川島】 龍

【浦賀】 五十鈴

【館山】 蒲州

【釜石】 明石

【大湊】 梓、桑、潜二六、潜二五

【吳】 口長門、陸奥、伊勢、球磨、多摩、矢矧、

韓崎、土佐、扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、若宮、阿蘇、

駒橋、石見、千歲、如月、神風、初霜、響、吹雪、

有明、菊月、長月、水無月、谷風、江風、菊

葵、卯月、潜一〇、潜一一、潜一二、潜一三、

潜一六、潜一七、潜一八、潜一九、潜二〇、

潜二七、潜二八、潜二九、潜三〇、潜三一、

潜三四、潜三五、潜三六、潜三九、

潜三八、潜四四、潜五一、大和、野間、能登呂、

室戸、高崎

【大阪】 石廊

【神戸】 鬼怒、潜四七、潜五七

【佐伯】 天龍、藤、萩、薄、葛、竹、梶、

梨、樅、柿、榆、栗、梅、菱、萩、

【佐世保】 日向、金剛、霧島、比叡、由良、

龍田、肥前、敷島、常磐、最上、嵯峨、淀、

柏、松、杉、檜、樅、桃、柳、蓼、蓮、白雲、

散、野分、松風、潜二一、潜一八、潜三三、潜三二、

潜三一、潜四五、潜六二、鷲、鶉、雲雀、鶴、知床、

襟裳

【長崎】 名取

【馬公】 利根、櫻、橘、樺、潜四三、潜四二

【新舞鶴】 木曾、大井、春日、安藝、薩摩、鹿島、

香取、吾妻、平戸、若葉、潮、朝風、子日、海風、

山風、檜、板、時津風、磯風、天津風、濱風、波風、

海軍公報 第二千九百六十五號 大正十一年八月二十五日

八二七

0213

【水七三、水七二、水七四、水七五、大泊】

【鎮海】 筑摩

【長箭洞】 口楠、桂、梅、楓

【旅順】 口浦波、綾波、磯波

【南洋群島】 勝力、松江

【浦鹽】 日進

【亞港】 千早、口夕立、夕暮、第十八小野丸

【マリンスタ】 白露、三日月

【ベ港】 檣、劍崎

【ニコルスキー】 口柳

【オセルバヤ河口】 新高

【アナデル】 膠州

【マイサイゼン】 武藏

【上海】 伏見

【漢口】 須磨

【宜昌】 岡田

【汕頭】 桐

【タラカン】 佐多

【航海中】

野島(一日「ベ」港發「アナデル」へ)

渡間、磐手、出雲(十日「コロン」發)

鶴見(十四日佐世保發「マリ」へ)

鳥羽(十八日宜昌發重慶へ)

洲塔(十九日横須賀發「タラカン」へ)

鞍馬丸(二十日「オセルバヤ」發)

對馬、宇治(二十一日上海發)

青島(二十四日吳發横須賀へ)

潜四六(二十五日神戸發横須賀へ)

○ 雜 款

○司令驅逐艦變更

第三驅逐隊司令ハ昨二十四日司令驅逐艦ヲ夕風ヨリ帆

風ニ變更セリ

○外國出張

歐米各國へ出張ヲ命セラレタル海軍技師小山利光ハ來ル
ル二十七日横濱出港ノ春洋丸ニテ桑港ニ向ケ出發ノ豫
定

歐洲各國へ出張ヲ命セラレタル海軍軍醫少佐菊地貢ハ
來ル九月一日横濱出港ノ熱田丸ニテ出發ノ豫定

○赴任

獨國駐在被仰付タル海軍少佐野村直邦ハ來ル九月四日
午後五時三十分東京驛發、同五日神戸出港ノ熱田丸ニ
テ赴任ノ豫定

佛國駐在被仰付タル海軍中尉澄川道男ハ來ル九月一日
横濱出港ノ熱田丸ニテ赴任ノ豫定

(終)

(部内限一頁)

0214

海軍公報

第二千九百六十六號

海軍大臣官房

大正十一年八月二十六日(主)

○通牒

官房第二三二九號ノ二
六月二十日官房第二三二九號練習艦隊宛閉塞郵便物肩書「横濱郵便局氣附」ヲ九月三日以降「門司郵便局氣附」ト改メラレ候條御了知相成度

大正十一年八月二十六日

海軍省副官 藤田尚徳

(大正十一年六月二十日海軍公報第二千九百八號参照)

○辭令

○大正十一年八月二十五日

任海軍書記

勳七等 久保 文吉

給月俸七拾圓

舞鶴海軍經理部附ヲ命ス(海軍省)

海軍書記 久保 文吉

(各道)

海軍少將 吉川 安平

同 福田 貞助

吳鎮守府軍法會議判士ヲ命ス(海軍省)

○艦船所在

指定ヲ要セス

○八月二十六日午前十時調

〔横須賀〕

加賀、山城、榛名、生駒、朝日、三笠、

鳳翔、長良、八雲、北上、富士、安宅、野風、沼風、

峯風、潯風、沖風、矢風、帆風、夕風、沙風、太刀風、

秋風、灘風、羽風、島風、初春、初雪、春風、

追風、疾風、彌生、夕風、時雨、浦風、潜九、潜八、

潜一四、潜一五、潜四〇、潜四一、潜五八、潜八、

鴻、雉、白鷹、尻矢、關東

〔石川島〕

龍

〔浦賀〕

五十鈴

〔館山〕

滿州

〔鳥羽〕

蓬

〔釜石〕

明石

海軍公報 第二千九百六十六號 大正十一年八月二十六日

八二九

0215

【大】 湊

吳、口長門、陸奥、伊勢、球磨、多摩、ト矢矧、
韓崎、土佐、扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、若宮、駒橋、
石見、千歳、口菊月、長月、水無月、口谷風、江風、菊、
葵、卯月、口潜一〇、潜一一、潜一二、口潜一三、
潜一六、潜一七、口潜二二、潜二九、潜三〇、
口潜二七、潜二二、潜二四、潜三七、口潜二九、潜二八、
潜三〇、口潜三四、潜三五、潜三六、口潜三九、
潜三八、潜四四、潜五一、大和、野間、能登呂、
室戸、高崎

【大】 阪

石廊 鬼怒、颯二、潜四七、潜五七

【神】 戸

阿蘇、口如月、神風、初霜、響、吹雪、有明

【德】 山

ト天龍、口藤、萩、薄、葛、口竹、樞

【佐】 伯

梨、樅、口梯、榆、栗、梅、口菱、歐、葦

【佐】 世保

口日向、ト金剛、霧島、比叡、由良、
龍田、肥前、敷島、常磐、最上、磐城、淀、口榊、
柏、松、杉、口檜、櫻、桃、柳、口蓼、蓮、口白雪、
叡、野分、松風、口潜二一、潜一八、口潜三三、潜三二、
潜三一、潜四五、潜六二、口鷲、朝、雲雀、鶴、知床、
襟裳

【長】 崎

名取

【馬】 公

利根、口櫻、橘、樺、口潜四三、潜四二

【新】 舞鶴

ト木曾、大井、春日、安藝、薩摩、鹿島、
香取、吾妻、平戸、口若葉、潮、朝風、子日、口海風、

山風、檜、榎、口時津風、磯風、天津風、濱風、波風、
口水七三、水七二、水七四、水七五、大泊

【鎮】 海

筑摩

【長】 箭洞

口楠、桂、梅、楓

【旅】 順

口浦波、綾波、磯波、
勝力、松江

【浦】 鹽

日進

【亞】 港

千早、口夕立、夕暮、第十八小野丸、
白露、三日月

【マ】 リンスタ

榎

【ベ】 港

新高

【オ】 セルサキ

膠州

【ア】 ナデイル

武藏

【ウ】 イナブ

對馬、伏見、宇治

【上】 海

須磨

【淡】 日

桐

【宜】 昌

佐多

【油】 頭

タラカン

【航】 海中

野島(一日「ベ」港發「アナデイル」へ)
淺間、磐手、出雲(十日「コロ」發)
鶴見(十四日佐世保發「ミヨ」へ)
鳥羽(十八日宜昌發重慶へ)

洲崎(十九日横須賀發「タラカン」へ)
鞍馬丸(二十日「オゼム」發)
青島(二十四日現發横須賀へ)
劍崎(二十四日「ベ」港發大湊へ)
潜四六(二十五日神戸發横須賀へ)

○雜款

○電話架設

海軍造兵廠會計部長
九段 三二二〇番 海軍主計大佐 太田 一郎
四谷區永住町二、小島景信邸内
海軍造兵廠研究部長心得
小石川 六三〇一番 海軍中佐 西崎 勝之
本郷區東片町一五二

○「ペスト」發生報(八月十四日 内務省衛生局)

既報奈良縣高田町「ペスト」疑似患者一名八月十二日
眞症ト決定

奈良縣 累計 眞症 二名
有菌鼠 三頭

海軍公報 第二千九百六十六號 大正十一年八月二十六日 (部内限二頁) 八三一

0217

海軍公報

第二千九百六十七號

海軍大臣官房

大正十一年八月二十八日(月)

○令達

官房第三〇二八號

大正十一年官房第三〇二八號

ニテ本号廢止

廢止

當分ノ間他ノ鎮守府ヨリ補充中ノ下士官長ヲ歸郷セシムルニ際シ在籍鎮守府ノ海兵團ニ入團セシムヘキ場合ニ於テハ現在所屬鎮守府ノ海兵團ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得

大正十一年八月二十八日

海軍大臣 男爵 加藤友三郎

○辭令

廣島縣立吳中學校教諭 繁富 元治

吳海軍工廠造兵職工講習所教務ヲ囑託ス但部内限奏任官待遇トス(海軍省)

歸朝ヲ命ス(海軍省) 海軍技手 飯塚 振作

○艦船所在

〇八月二十八日午前十時調

海軍大尉 安住 義一
軍艦裝員ニ要スル經費支拂ノ爲メ臨時資金前渡官吏ヲ命ス(海軍省經理局支出官)

【横須賀】

加賀、山城、榛名、生駒、朝日、三笠、

鳳翔、長良、八雲、北上、富士、安宅、野風、沼風、

曙風、澤風、沖風、矢風、帆風、夕風、沙風、太刀風、

秋風、灘風、羽風、島風、初春、初雪、春風、

追風、疾風、彌生、夕風、時雨、浦風、潜九、潜八、

潜一四、潜一五、潜四〇、潜四一、潜四六、潜五八、

鷗、雉、白鷺、尻矢、關東

【石川島】

龍

【浦賀】

五十鈴

【大湊】

椿、菜、潜二六、潜二五

【吳】

長門、陸奥、伊勢、球磨、多摩、天龍、

矢矧、韓崎、土佐、扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、若宮、

海軍公報 第三千九百六十七號 大正十一年八月二十八日

八三三

0218

駒橋、石見、千歳、
 菊、葵、
 栗、梅、
 潜一三、
 潜二〇、
 潜二八、
 潜三九、
 能登呂、室戸

【大 阪】 蓬、石廊
 【神 戸】 鬼怒、
 【佐世保】 日向、
 龍田、肥前、
 柏、松、杉、
 叡、野分、
 潜三一、
 標雲

【長 崎】 名取
 【馬 公】 櫻、
 【新舞鶴】 木曾、
 吾妻、平戸、
 山風、檜、
 水七三、
 【鎮 海】 筑摩
 【旅 順】 綾波、
 【南洋群島】 勝力、
 松江

【浦 鹽】 日進
 【亞 港】 千早、
 【尼 港】 夕立、
 【マリンスク】 白鷺、
 【ベ 港】 檜
 【ニコルスキー】 新高
 【オセルナコロ】 膠州
 【アナディル】 武藏
 【マイアザン】 對馬、
 【上 海】 伏見、
 【宜 昌】 宇治
 【ミ リ】 鶴見

【航海中】
 野島(一日「ベ」港發「アナディル」)
 淺間、磐手、出雲(十日「コロ」發)
 鳥羽(十八日宜昌發重慶)
 洲崎(十九日横須賀發「タラカン」)
 鞍馬丸(二十日「オゼルパフ」發)
 青島(二十四日吳發橫須賀)
 劍崎(二十四日「ベ」港發大湊)
 鹿島(二十六日舞鶴發吳)
 滿州(二十六日館山發測量地)
 須磨(二十六日漢口發上海)
 利根(二十六日馬公發高雄)

0219

佐多(二十六日「タラカン」發横須賀)
 明石(二十七日笠石發測量地)
 阿蘇、口如月、神風、初霜、響、吹雪、有明(二十七日德
 山發「セントウラジミル」)
 口楠、桂、梅、楓(二十七日樺陵島發鎮海)
 高崎(二十七日吳發横須賀)

○雜款

○郵便物發送先

第三戰隊司令部、木曾、大井、球磨、多摩宛

八月三十日迄到着見込ノモノハ 新舞鶴
 九月十三日迄同 小樽
 其ノ後ハ 大湊

(備考)小樽在泊中ハ陸上無線電信所設置ニ付司
 令部及各艦宛電報ニハ「ハホ」ノ指定ヲ
 要セズ

軍艦阿蘇宛

九月十三日迄到着見込ノモノハ 小樽郵便局氣附
 同 二十三日迄 同 大湊郵便局氣附
 同 二十七日迄 同 函館郵便局氣附
 其ノ後ハ 横須賀郵便局留置

○特務艦能登呂行動豫定

地名	着	發
吳	九月十九日	九月七日
タラカン	十月五日	九月二十三日
德山	十月十日	十月九日
吳	十月十五日	十月十二日
横須賀	十一月十日	十一月二十八日
タラカン	十一月二十七日	十一月十四日
吳		十一月二十七日

○第十八小野丸行動豫定

地名	着	發
小樽	九月四日	九月二日
亞港	九月五日	九月五日
泥港	九月七日	九月六日
尼港		九月七日

○電話架設

芝五〇七二番 海軍軍令部出仕 伊集院 俊
 海軍少將 麻布區筈町十九番地

海軍公報

第二千九百六十八號

大正十一年八月二十九日

海軍大臣官房

○通牒

官房第三〇三三號

大正十一年八月二十九日

海軍省副官 藤田 尚徳

關係各艦船部隊御中

酒保ニ酒類賣渡ノ件

今般臺灣酒類專賣令施行ニ伴ヒ海軍艦船部隊内酒保ハ別紙手續ニ依リ專賣官署ヨリ直接ニ酒類賣渡ス事ニ相成候趣臺灣總督府專賣局長ヨリ通知有之候旨立野臺北在勤海軍武官ヨリ通報越候條御了知相成度右通牒ス

(別紙)

臺灣酒類專賣令ニ依リ海軍艦船部隊内

酒保ハ酒類賣渡手續

一、防備隊及軍艦酒保ニ對シテハ左記ノ專賣官署ニ於テ定價ノ千分ノ八百七十二ヲ賣渡スモノトス

海軍公報 第二千九百六十八號

大正十一年八月二十九日

八三七

二、酒類ハ引渡官署ニ於テ受渡ヲ終ルモノトシ專賣局ノ定ムル所ニ依リ引渡官署ヨリ酒保所在地迄ノ一定ノ運送費ヲ交付スルモノトス

三、酒保ニ賣渡スヘキ專賣官署名左ノ如シ

酒保名

馬公防備隊酒保

馬公寄港軍艦内酒保

基隆寄港軍艦内酒保

高雄寄港軍艦内酒保

轉專賣官署ニ就キ承認ヲ受クヘキモノトス

專賣官署名

臺南專賣支局澎湖出張所

同

臺北專賣支局基隆出張所

臺南專賣支局高雄出張所

前記以外ノ酒保ニ於テ賣渡ヲ受ケントスルトキハ所

○艦船所在

▲印ハハホレノ指定ヲ受ケセシ

○八月二十九日午前十時調

【横須賀】

加賀、山城、榛名、生駒、朝日、三笠

鳳翔、長良、八雲、北上、富士、安宅、日野風、沼風、

日暮風、澤風、沖風、矢風、日帆風、夕風、沙風、太刀風、

【秋風】、灘風、羽風、島風、口初春、初雪、春風、口追風、疾風、彌生、夕風、時雨、浦風、口潜九、潜八、口潜一四、潜一五、潜四〇、潜四一、潜四六、潜五八、口鷗、鷗、雉、白鷹、尻矢、關東、青島

【石川島】

【浦賀】

【宮古】

【天湊】

【吳】

口長門、陸奥、伊勢、口天龍、口矢矧、韓崎、土佐、扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、若宮、駒橋、石見、千歲、口菊月、長月、水無月、口谷風、江風、菊、葵、口藤、萩、薄、葛、口竹、榎、梨、樅、口柿、榆、栗、梅、口菱、蕨、葦、卯月、口潜一〇、潜一一、潜一二、口潜一三、潜一六、潜一七、口潜二三、潜一九、口潜二〇、口潜二七、潜二二、潜二四、潜三七、口潜二九、口潜二八、潜三〇、口潜三四、潜三五、潜三六、口潜三九、口潜三八、潜四四、潜五一、大和、野間、能登呂、室戸

【大坂】

石廊

【神戶】

鬼怒、彌二、潜四七、潜五七

【佐世保】

口金剛、霧島、比叡、由良、龍田、肥前、敷島、常磐、最上、深、口柳、柏、松、杉、口檜、櫻、桃、柳、口菱、蓮、口白雪、萩、野分、松風、口潜三一、潜一八、口潜三三、潜三二、潜三二、潜四五、潜六二、口鷲、鷗、雲雀、鯛、知床、機袋

【長崎】

名取

【高雄】

利根

【馬公】

口櫻、橘、樺、口潜四三、潜四二

【新舞鶴】

口木曾、大井、春日、安藝、薩摩、香取、吾妻、平戸、口若葉、潮、朝風、子日、口海風、山風、檜、榎、口時津風、磯風、天津風、濱風、波風、口水七三、水七二、水七四、水七五、大泊

【鎮海】

筑摩、口楠、桂、梅、楓、口浦波、綾波、磯波

【旅順】

口勝力、松江

【南洋群島】

日進

【浦鹽】

口早、第十八小野丸

【亞港】

口夕立、夕暮

【尼港】

口白露、三日月

【ソライスク】

檜

【ベ港】

口樺

【ニコルスキー】

新高

【オセルナトワロ】

膠州

【アナヂイル】

武藏

【マイヤーゼン】

口對馬、伏見、宇治

【上海】

口陰田

【宜昌】

口鶴見

【航海中】

0222

野島(一日)「ベ」港發「アナダイル」へ)
 浅間、磐手、出雲(十日)「コロン」發)
 鳥羽(十八日)宜昌發重慶へ)
 洲崎(十九日)橫須賀發「タラカン」へ)
 劍崎(二十四日)「ベ」港發大湊へ)
 鹿島(二十六日)舞鶴發吳へ)
 滿州(二十六日)館山發測量地へ)
 須磨(二十六日)漢口發上海へ)
 佐多(二十六日)「タラカン」發橫須賀へ)
 阿蘇、口如月、神風、初霜、櫻、吹雪、有明(二十七日
 徳山發聖「ウラジミル」へ)
 高崎(二十七日)吳發橫須賀へ)
 鞍馬丸(二十七日)「オゼルバフ」發)
 口日向(二十八日)佐世保發舞鶴へ)
 球磨、多摩(二十八日)吳發舞鶴へ)
 嵯峨(二十八日)佐世保發上海へ)
 蓬(二十八日)大阪發多度津へ)

○ 雜 款

○ 滯在地變更
 海軍主計少佐内山榮太郎ハ吳ヨリ横須賀へ滯在地變更
 ノ儀八月二十八日認許セラレタリ

海軍公報 第二千九百六十八號 大正十一年八月二十九日 (部内限二頁) 八三九

0223

海軍公報

第二千九百六十九號

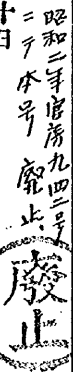
大正十一年八月三十日(水)

海軍大臣官房

○通牒

官房第三〇四一號

大正十一年八月三十日



關係各廳長殿

海軍省副官

軍人傷痕記章所持者ノ附添證明ニ關スル件

今般陸海軍省告示ヲ以テ軍人傷痕記章所持者及其ノ附添人國有鐵道無賃乘車手續改正相成軍人恩給法第九條第三項症以下ノ戰傷及公傷症者ニ在リテモ現ニ第一項又ハ第二項ニ準スヘキ機能障害ヲ貽シ單獨乘車スルコト能ハスト認ムヘキ者ハ無賃ニテ附添人一名ヲ同伴シ得ルコトト相成候ニ付テハ本人又ハ鐵道省當事者ヨリ右證明ヲ依頼シ來ルトキハ最寄ノ海軍病院、要港部病室ニ於テ現症診斷ノ上別紙様式ニ依リ證明書交付相成度

右依命申進ス

海軍公報 第二千九百六十九號 大正十一年八月三十日

(様式)

現症證明書

本籍

兵籍ニ在リシトキノ官等級

氏

生年月日

一、現症

右ノ症狀ハ軍人傷痕記章所持者及其ノ附添人國有鐵道無賃乘車手續第三條第二項ニ該當スルモノト認ム

年 月 日

海軍病院名

擔當軍醫官 氏

名

○辭令

海軍技手 佐々木寔夫

海軍艦政本部勤務兼造船監督助手ヲ免シ吳海軍工廠附ヲ命ス(附海軍省)

八四一

○艦船所在

▲印ハハホフ
指定ヲ要セス

○八月三十日午前十時調

【横須賀】

加賀、山城、榛名、生駒、朝日、三笠、

鳳翔、長良、八雲、北上、富士、安宅、野風、沼風、

谷風、澤風、沖風、矢風、帆風、夕風、沙風、太刀風、

秋風、灘風、羽風、島風、初春、初雪、春風、

追風、疾風、潮生、夕風、時雨、浦風、潜九、潜八、

潜一四、潜一五、潜四〇、潜四一、潜四六、潜五八、

鷗、鴻、鯨、白鷹、尻矢、關東、青島、高崎

【石川島】

五十鈴

【浦賀】

椿、桑、潜二六、潜二五

【大湊】

土佐、扶桑、攝津、鹿島、鞍馬、伊吹、

若宮、駒橋、石見、千歳、菊月、長月、水無月、

谷風、江風、菊、葵、卯月、潜一〇、潜一一、潜一二、

潜一三、潜一六、潜一七、潜二三、潜一九、

潜二〇、潜二七、潜三二、潜三四、潜三七、潜四四、

潜五一、大和、野間、能登呂、室戸

【大鵬】

石廊

【神戶】

鬼怒、驅二、潜四七、潜五七

【多度津】

蓬

【佐世保】

金剛、霧島、比叡、由良、龍田、肥前

敷島、常磐、最上、淀、白檜、柏、松、杉、楡、

櫻、桃、柳、白雲、霞、野分、松風、

潜二一、潜一八、潜三三、潜三一、潜四五、

潜六二、鷲、鶴、雲雀、鯛、知床、襟裳

【長崎】 名取

【高雄】 利根

【馬公】 櫻、橘、椿、潜四三、潜四二

【新舞鶴】 木曾、大井、球磨、多摩、春日、安藝、

薩摩、香取、吾妻、平戸、若葉、潮、朝風、子日、

波風、山風、檜、時津風、磯風、天津風、濱風、

波風、水七三、水七二、水七四、水七五、大泊

【鎮海】 筑摩、桂、梅、楓

【旅順】 浦波、綾波、磯波

【南洋群島】 勝利、松江

【浦賀】 日進

【泥港】 千早

【ソフィースク】 白露、三日月

【カセガキヨロ】 新高

【アナデル】 膠州

【マイアノキ】 武藏

【上海】 對馬、宇治

【宜昌】 阴田

【三浦】 鶴見

【統海中】

野島(一日)「ベ」港發「アナダイル」へ)
 淺間、磐手、出雲(十日)「コロン」發)
 鳥羽(十八日)宜昌發重慶へ)
 洲崎(十九日)橫須賀發「タラカン」へ)
 劍崎(二十四日)「ベ」港發大湊へ)
 樺(二十五日)「ニコルスキー」發「ナラチエフ」へ)
 滿州(二十六日)館山發測量地へ)
 須磨(二十六日)漢口發上海へ)
 佐多(二十六日)「タラカン」發橫須賀へ)
 第十八小野丸(二十七日)亞港發小樽へ)
 阿蘇、巨如月、神風、初霜、響、吹雪、有明(二十七日
 徳山發聖「ウラジミル」へ)
 鞍馬丸(二十七日)「オゼルバン」發)
 棋(二十七日)「ベ」港發)
 日向(二十八日)佐世保發舞鶴へ)
 盤龍(二十八日)佐世保發上海へ)
 伏見(二十八日)上海發漢口へ)
 明石(二十九日)宮古發測量地へ)
 長門、陸奥、伊勢、天龍、藤、萩、薄、萬、竹、柵、
 梨、樅、楡、栗、梅、菱、萩、葦、矢矧、韓崎、
 潜三九、潜二八、潜三〇、潜三四、潜三五、潜三六、
 潜三九、潜三八(二十九日)吳發聖「ウラジミル」へ)
 夕立、夕暮(二十九日)尼港發「ソノイスク」へ)

○雜款

○郵便物發送先
特務艦膠州宛

爾今

橫須賀郵便局留置

退役海軍機關少佐從五位勳四等藤沼恆八月二十八
 日午後四時三十分卒去、葬儀ハ來ル八月三十一日
 午前十時(途中葬列ヲ廢シ)谷中町大雄寺ニ於テ
 施行

海軍公報 第二千九百六十九號 大正十一年八月三十日 (部内限附録六頁) 八四三